

IoTデバイスの開発段階から運用段階までカバーする一貫したセキュリティ対策

IoTデバイス・セキュリティ統合プラットフォーム

特徴

- IoTデバイスのファームウェアのバイナリファイルをクラウドにアップロードするだけ
- 短時間で、IoTデバイスの脆弱性を自動分析し、改善策を提示
- グローバル標準のセキュリティ要件遵守をサポート
- デバイスの構成を自動診断し、攻撃パターンを分析。最適なエージェントを自動生成
- IoTデバイス・セキュリティ対策で実績のあるイスラエル・Vdoo（ビドゥ）社*と提携

IoTデバイスの製品ライフサイクル



Vision

IoTデバイスのファームウェアをクラウド上の分析プラットフォームにアップロードすることで、短時間で自動的に分析し、IoTデバイスの脆弱性をレポートにて提供します。単なる情報の羅列ではなく、デバイスに対応したリスクと解決策を提供します。各種ガイドラインへの準拠状況も診断します。

対応OS: Linux | Android | VxWorks 6/7

ERA

運用中のデバイス対策として、IoTデバイスにエージェントを導入することで、製品リリース後もモニタリングを行い、既知の脅威や、ゼロデイの脆弱性など未知の脅威から多層的に防御。自動生成されるエージェントは軽量で、デバイスに負担をかけません。

(注)エージェントが対応できる範囲は、IoTデバイスの種類に依存します。

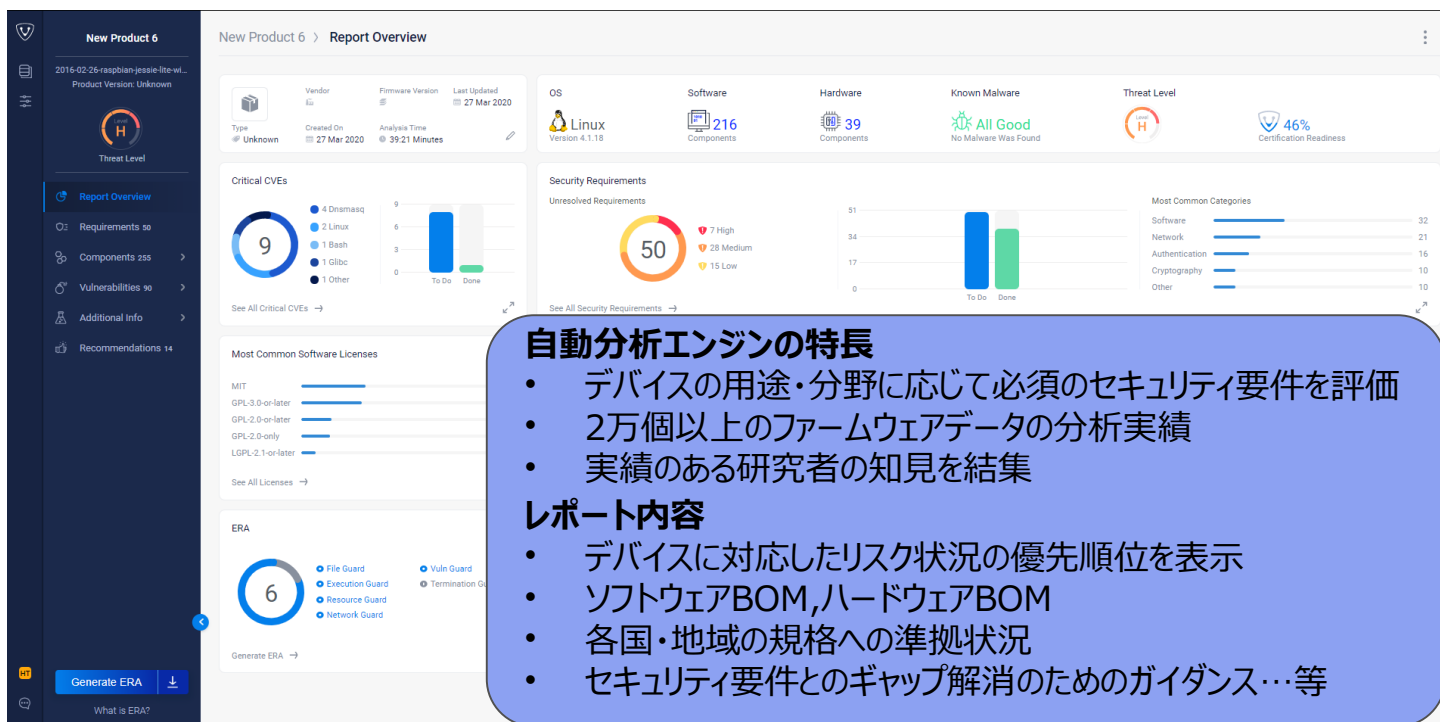
* Vdoo社 : Vdoo connected trust社



IoTデバイスの通信・ネットワーク間を結ぶエンドトゥエンドのセキュリティの自動分析や認証などのソリューションを提供する企業として2017年に設立。Vdoo社の創設者は、Palo Alto Networks社に買収されたサイバーセキュリティのスタートアップ企業の経営や、イスラエル国防軍でセキュリティ研究に従事し、豊富な経験を有しています。 本社：イスラエル・テルアビブ

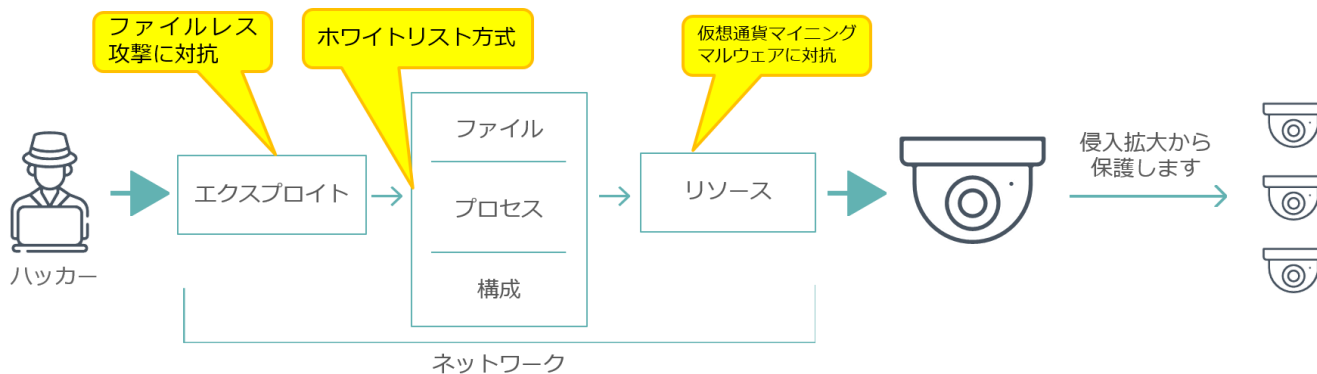
■「vdoo」および「Vision」「ERA」はVdoo connected trust社の商標または登録商標です。

「Vision」による分析レポート



分析レポート イメージ

「ERA」による、IoTデバイスのモニタリングとサイバー攻撃から保護



- 自動分析エンジンにより、デバイス固有のエージェントを生成
- 既知／未知の脅威を検知した時の挙動を設定可能
- 実行時の使用メモリ・CPUへの負担が少ない
- syslog機構を搭載したデバイスならアラートをSIEMやELKで遠隔モニタリング可能



■ 「Vdoo」及び「Vision」「ERA」はVdoo Connected Trust社の商標または登録商標です。

大日本印刷株式会社

ABセンター コミュニケーション開発本部 サイバーセキュリティ事業推進ユニット 営業部 TEL: 050-3753-5900, FAX: 03-6735-6196
 URL: https://www.dnp.co.jp/biz/solution/products/detail/1191185_1567.html

いかなる形式でも本紙の一部または全部の複製および無断転載をお断りいたします。内容は2021年2月現在のものです。お断りなく変更することがあります。 202102

